

2024年度 事業報告書

2024年 6 月 1 日から 2025 年5 月 31 日まで

特定非営利活動法人 子どもと文化全国フォーラム

1 事業の成果

子どもの文化権の保障をめぐる社会課題を明確に捉えながら、委員会の枠を越えて、議論していくことが必要だという認識を確認して動きました。会員団体の調査から見えた実態から、①活動を継承していくための学び、②活動の存在価値の明確化、③共通の定義がない中で多様化が進んできたことの振り返りや整理、の3点が必要とまとめ議論を重ねました。昨年度能登半島震災支援で立ち上げた『プロジェクト明日』は、現地への具体的支援に大きく動き、『花さかせプロジェクト』は助成金を使って地方での開催が広がりました。各委員会での活動の継続の上に、体験の格差など文化権に関わる課題を共有できる様々な団体・個人とも連携していく可能性も見えました。

2 事業の実施に関する事項

(事業費の総費用 12,730 千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費の金額(千円)
1. 子どもの文化体験活動に関する地域団体の全国的な人的・運動的・活動的な交流							
子どもおやこ劇場活動交流委員会	第6回子ども・おやこ劇場活動交流会開催	8/1	岡山県岡山市	7人	全国各地の活動の交流を希望する団体個人	133人	120
2. 子どもと舞台芸術の出会いの場を広げるための企画・調整・実施事業							
舞台芸術企画委員会	子どもの舞台芸術作品の掲載パンフレット発行の協議、実務資料の発行と、公演における調整等	通年	全国各地	11人	子どもの舞台芸術に関係する団体	511団体	5,696
3. 子どもたちが生の芸能・芸術と出会う機会を生み出す事業							
花咲かせプロジェクト委員会	生の芸能・芸術と出会う機会を子どもたちにプレゼント等	通年	全国11か所	8人	各地の子どもと子どもを取り巻く地域住民	1,736人	1,905
協働事業推進委員会	「子どもと舞台芸術大博覧会」の推進、演劇未来プロジェクト事業協力等	通年	全国4か所	6人	一般市民	のべ7,123人	2,420
4. 子どもの状況や文化政策に対応する調査研究事業							
文化政策委員会	文化政策をはじめとしたミッション実現のための学習・交流及び、文化政策に関してのネットワークづくり	通年	オンライン岡山市	8人	登録者一般市民	のべ288人	846
乳児専門委員会	大博覧会におけるBabyのもり開設、ベイベーション講座への協力	通年	岡山市オンライン	11人	一般市民	不特定多数	17
5. その他目的を達成するために必要な事業							
プロジェクト明日	被災地や被災を受けた子どもたちに向けて行う活動の支援	通年	能登半島	18人	被災地の一般市民被災した団体	563人2団体	1,726